

第2回幼稚園臨時的任用研修会、預かり担当教諭を対象に開催

去る6月26日(金)に開催された第2回幼稚園臨時的任用研修会は、糸満市立糸満南幼稚園教頭山田文子氏による「預かり保育の基本と幼児理解について」を「幼稚園教育要領解説」を引用しながら、実践例も交えての講話と糸満市立糸満南幼稚園預かり保育担当教諭吉田美和氏による実践発表をしていただきました。

その後、日々の実践の課題等についてグループごとに協議を行いました。

今回は、4～5名のグループ編成で退職なされた先輩方がファシリテーターとして、協議をリードして下さり、充実した研修会となりました。

【研修会の概要】

- 1 開会のことば
- 2 所長のあいさつ・講師紹介 島尻教育研究所長 上原雅志
- 3 講話及び実践発表
  - (1) 講話 「預かり保育の基本と幼児理解について」  
講師 糸満市立糸満南幼稚園教頭 山田文子
  - (2) 実践発表 「糸満南幼稚園預かり保育実践について」  
発表者 糸満市立糸満南幼稚園預かり担当教諭 吉田美和
- 4 グループ協議  
協議題 「預かり保育の質の向上について」
- 5 まとめ 島尻教育研究所 幼児教育担当指導主事 大城美恵子
- 6 閉会のことば



写真1 講話と実践発表

【講話の概要】 講師：山田文子（糸満市立糸満南幼稚園 教頭）

糸満南幼稚園・預かり保育について

- 預かり保育は教育活動である
- 幼児の心身の負担への配慮
- 預かり保育担当と午前の担当との密接な連携
- 預かり保育の計画を作成するにあたり
- 家庭との密接な連携を図るために

【実践発表】 吉田美和（糸満市立糸満南幼稚園預かり担当教諭）

- ① 1日の流れ
- ② 基本的生活習慣の午前・午後の共通確認
- ③ 教育課程に係る教育活動と預かりのつなぎ
- ④ 預かり保育の年間活動
- ⑤ 職員間の連携



写真2 「グループ協議」の様子

グループ協議の進行役の「先輩方」

- 1 グループ 中村理恵子先生
- 2 グループ 玉城紀代子先生
- 3 グループ 城間由美子先生
- 4 グループ 新垣一美先生
- 5 グループ 上原順子先生
- 6 グループ 又吉ノリ子先生
- 7 グループ 玉城久子先生
- 8 グループ 嶺井洋子先生
- 9 グループ 伊集恒子先生

受講生の感想（研修終了後のアンケートから）

○預かり保育の実践については、単独だけでなく、教頭午前保育の担任との話し合い、協力でよりよい充実した保育につながるのだと改めて思いました。貴重な講話実践発表、とても刺激になりました。

○午前の保育との連携の大事さと連動する事がお互いのプラスになることがわかったので、実践していきたいです。

○実践発表を聞くことで、保育への視野も広がり分りやすく勉強になりました。午前の保育にも一緒に参加や見学することによって、子どもたちの午前の様子や教師の動きもわかり、1日の流れの連携がうまく出来ていることがわかりました。

○子ども達を主体に様々な活動を取り入れていたので、子どもがのびのびと過ごせ、その中で沢山のことを学んでいることは素晴らしいと思いました。

○各園、環境、やり方も違い、課題も様々ですが、子ども達のことを一番に考え、何を優先してやるべきなのかを具体的に示唆がいただけただけなので、実際に園に戻り実践に移したいと思えます。